

平成 27 年 11 月 20 日

鹿児島大学病院で膵臓の造影 CT を受けた患者さん等へ

(臨床研究に関する情報)

鹿児島大学病院放射線科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録や CT 検査画像等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

膵管内乳頭粘液性腫瘍の^{エムディーシーティー}MDCT 所見と免疫組織学的亜分類との比較検討（多施設共同後ろ向き研究）

【研究機関】

鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 放射線診療センター 放射線科

【研究責任者】

鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 放射線部 准教授 福倉良彦

【研究の目的】

膵管内乳頭粘液腫瘍は膵管内に産出される粘液による膵管の拡張を特徴とする疾患です。近年、膵管内乳頭粘液腫瘍の免疫組織学的亜分類において生物学的悪性度や予後との密接な関連が報告されています。治療前の画像により免疫組織学的亜分類が可能となれば、最適な治療方針の決定が可能となります。本研究の目的は、膵管内乳

頭粘液性腫瘍の免疫組織学的亜分類と^{エムディーシーティー}MDCT所見を比較し、免疫組織学的亜分類のMDCT所見を明らかにすることです。

【研究の方法】

●対象となる患者さん

平成16年2月1日から平成27年9月30日までに鹿児島大学医学部・歯学部附属病院にて組織学的に膵管内乳頭粘液性腫瘍と診断され、治療前に^{エムディーシーティー}MDCTが施行された患者さんを対象にしています。

●診療録（カルテ）から利用する情報

^{エムディーシーティー}MDCT画像における①型分類、②嚢胞所見、③主膵管所見、④乳頭状隆起所見、⑤浸潤所見を後ろ向きに評価し、免疫組織学的亜分類との関連を検討します。

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【データの二次利用について】

この研究で使用したデータを他の研究に使用することがあります。使用する際は、鹿児島大学病院臨床研究倫理委員会へ研究計画書提出し、承認された研究のみに使用いたします。また、使用するデータには、個人を特定できる氏名、住所等の情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

本研究のデータ解析に関する費用は鹿児島大学大学院医歯学総合研究科放射線診断治療学分野の研究費で実施し、研究に参加頂く患者

さんの負担はありません。また、企業等からの寄付は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 放射線部

准教授 福倉良彦

電話 099-275-5417 FAX 099-265-1106